てん犬くんの
電気保安教育資料
埼玉支部共済委員会

回覧印	総括管理者					

＊　必要な部門に回覧をお願いいたします。

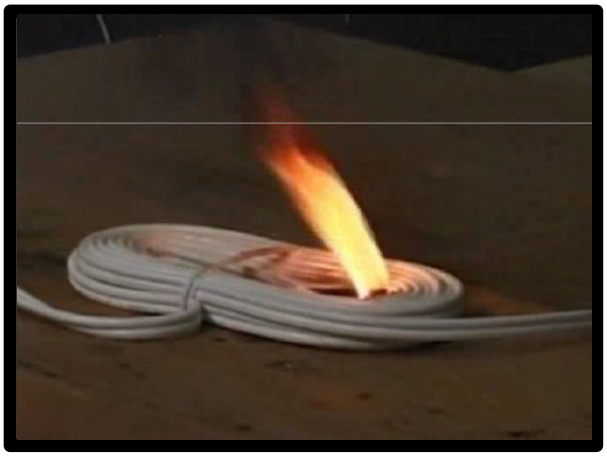
コードリール等の取り扱いには注意を

参考写真　経済産業省HP「製品安全ガイド」より

コードリールや延長コード・テーブルタップなどは手軽にコンセントを延長できる便利なものです。しかしそんな便利なものも使い方を誤ると事故や火災を引き起こします。コードリールは中筒ドラムにコイル状に何層も巻かれています。巻いた状態で電流を流すと熱が発生、放熱せず加熱していき電線の許容温度を越えると過熱溶解・発火に繋がります。

コードリール貼付ラベルの例

コードリールはコードを巻いたまま使用できる電流容量とコードを全て引き出して使用できる電流容量とがあります。コードは全て引き出した方がより多くの電流を流せます。安全のためにもコードは全て引き出して、延長コードなども丸めて使わずに延ばして使われるとよいでしょう。



使用する機器の容量や周囲温度が電線の過熱許容温度に影響します。過熱しすぎないように電線の太さや長さを、また相当長い距離で使用する場合は電線抵抗による電圧降下が起きるので太めの電線を使用されることをお勧めします。

（ホットプレートや電気ポット等高電流のもの、他の家電製品等使用機器の容量に注意して使用してください。）

上記のようにコードリール・延長コード使用には守らなくてはならないことがいくつかあります。

貼付ラベル・取扱説明書をよく読んでお使いください。

電線を丸めたまま使用すると過熱･発火に繋がります。丸めたままの使用は避けてください。
使用する機器の容量には注意を！　100 ワット(W) = 1 アンペア(A)